

【選定する機器によらない要件】

設置方式	固定式（可搬式は不可）	必須
製造	日本国内製造組立品であること	必須
納期	別紙1に示す機器設置期限に納入が可能であること	必須
導入実績	小学校・中学校の体育館で竣工後に後付で導入した実績	必須

熱負荷計算により空調能力を算定

可（一般の空調機）

不可（大風量空調等の特殊空調機）

A 熱負荷計算により空調能力を算定できる空調機を選定する場合

下記の要求性能を満たすこと。

■要求性能

維持管理期間中、基本的な空調環境の提供条件（運用室内温度）は、アリーナ床上1.5mで夏季28℃以下とすること。	必須
2015トップランナー基準を満足するか、グリーン購入法に適合していること。	

- ・ 体育館の熱負荷計算を行い、空調機、台数の選定根拠の提出が必要。
（参加資格申請後の機器承認願いの際は、
市が設計図書配布時に指定する学校のみでよい。）
- ・ 取付架台の製作や補強等、および、既設受変電設備の増強等の必要な工事は、
全て受注者の負担。
（原則、物件費の増額変更は認めない。）

B 熱負荷計算により空調能力を算定できない空調機を選定する場合

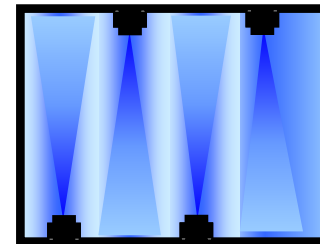
下記の要求仕様を満たすこと。

■要求仕様

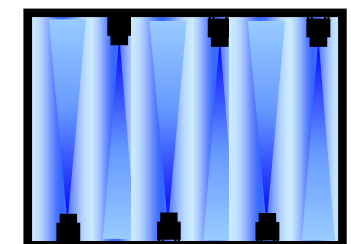
最大風量	80m ³ /min以上	必須
空調能力	冷房 10.0kW以上 暖房 11.0kW以上	①の場合も認める。
設置台数	最低4台以上※	必須
最大運転電流	19A（三相200V時）以下	②の場合も認める。
室内機重量	60kg以下	③の場合も認める。

※別紙1「機器設置学校一覧」に規定する台数が4台未満の場合はその台数以上

- ①体育館1館で全機器合計の【定格空調能力（冷房・暖房）】が、
要求仕様機器の合計の【定格空調能力（冷房・暖房）】以上となる空調機。



要求能力 10kW×4台=40kW



設置能力 7kW×6台=42kW>40kWでOK

- ②機器の【最大運転電流】が要求仕様より過大な場合でも、
増加する最大運転電流によって生じる必要な工事を受注者の負担で行う場合。
- ③要求仕様より重い【室内機重量】の空調機でも、地震時の安全性を確保でき、
必要な取付架台の製作や補強等工事を受注者の負担で行う場合。